

ナイジェリア

企業訪問調査レポート【4】

DAMWAL 4 KIDS LLC.

～輸入・販売業（子供服・その他）～

■ ナイジェリア連邦共和国 — 基礎データ —

- 面積：92万3,769平方キロメートル
- 人口：約1億6,928万人（2013年 推計値/出所:IMF）
- 首都：アブジャ（1991年12月ラゴスより遷都）
- 名目GDP総額：5,730億 6,500万ドル（2014年 推定値）
- 1人当たりの名目GDP：3,298ドル（2014年 推定値）
- 実質GDP成長率：6.31%（2014年 推定値）
- 為替レート：1ドル ≒ 158.55 ナイジェリア ナイラ（2014年 平均値）

出所：JETROホームページ「ナイジェリアの基本情報・概況（2015年12月更新）」
https://www.jetro.go.jp/world/africa/ng/basic_01.html



■ 調査日：2015年1月23日

■ 分野：輸入・販売業（子供服・その他）

■ 特徴：子供服やアクセサリーなどの輸入・販売企業。同社は子供服を1,000ナイラ以下で販売するなど、品質がよく低所得層にも手が届く価格帯で販売している。

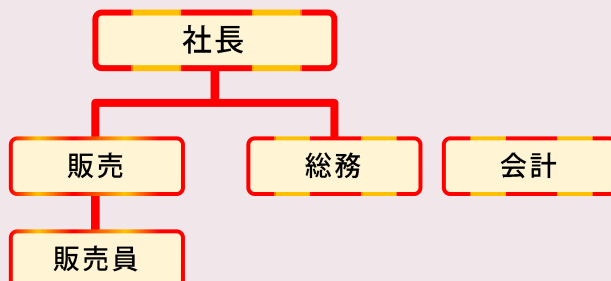
企業概要

- 社名：DAMWAL 4 KIDS LCC.
- 住所：15, Ogunnusi Road Avis Bus-Stop opposite GT Bank Ogba-Ijaiye.
- 設立年：2001年
- 従業員数：6人
- 社是：品質が良くて安い商品を提供する



店舗の外観

組織図



ビジネスの概要 ①

主な取り扱い商品

主に0～15歳用の子供服を各種取り揃えている。その他、パーティー・ドレス、マタニティ・ドレス、玩具、アクセサリなど。これらの製品は主に中国製。

DAMWAL 4 KIDS 店内に陳列された各商品サンプル



● 衣料品サンプル



● 通学用かばん



● 玩具、子供用乗り物



● その他の商品

ビジネスの概要 ②

商品の販売形態と流通経路

主にKonga.comとJUMIA(共にナイジェリアの青年が創設したe-コマース・サービス企業)を通じオンラインで販売している。この他、小売店への卸売りや保育園・小学校を通じて販売。最近自社直営の販売店も設けている。商品の輸送は、トラック業者を雇い上げているほか、小売業者等が受け取りに来る。

Konga.com、JUMIAや信用のある固定客業者との取引の場合、代金の30%まで与信枠を与えている。

【販売形態別の売上額】

販売形態	売上額 (単位: ナイラ)
konga.com (e-コマース) 	15,000,000
JUMIA (e-コマース) 	15,000,000
その他	10,000,000

販売促進活動

戸別訪問による口頭でのPR、取引企業からの新規顧客紹介、チラシなどによる。ウェブサイトの開設は、コストとメンテナンスの手間がかかるため考えていない。

競合他社

DAMWAL 4 KIDSのブランドはよく知られており、業界で地歩を築いているが、mothercareやCHiLDREN'S Wearhouseといった既存の子供服店に加え、中古服の輸入業者との競合も激しい。ナイジェリアでは中古服の需要が盛んで、新品の服が買えても、母親たちは1,000ナイラを切る安い中古の子供服を選びがちである。欧米のファッションに敏感な都市育ちの若い夫婦でも、新品の輸入服などよりは、長らく使われてきた中古服の方が品質が良いと信じている向きが多い。それだけに品質の高い服の仕入れに努め、中古服に比べそれほど差のない価格設定にするなどの工夫が必要となっている。



● Da Fun-shop
<http://dafunshop.com/>



● THE CHiLDREN'S Wearhouse
<http://childrens-wearhouse.com/>



● TEEDAY WHOLESALE APPAREL
<https://teedaywholesale.com/>



mothercare



● mothercare
<http://www.mothercare.com/>



ビジネスの概要 ③

社会貢献活動

学校や宗教団体、孤児などに商品を寄付している。

将来の展望

子供服などの市場においてはDAMWAL 4 KIDSが他社をリードしており、商品仕入れ量の拡大を目指しているが、資金調達が課題となっている。

日本企業への期待

取引の内容と条件によるが、日本企業とのビジネスには関心がある。

ナイジェリア市場進出に当たっての留意点

ナイジェリアでは、日本製品の品質は高いと知られているが、自動車や家電製品などのイメージが強く、衣料品としての認知度は低い。このため、日本からは、玩具や子供用自転車・三輪車、学生かばんなどに可能性があると考えられる。



ナイジェリアにおける輸入衣料事情

■ 中国製品の台頭

ナイジェリア市場での輸入衣料品は、これまで主に中国製で一般消費者を対象とし、低所得層でも手が届く範囲の価格帯の商品となっている。

ナイジェリアに在住する中国人は5万人程度と言われており、主要な都市に中国人街を形成。“China Town”の呼び名が一般化しており、中国製品は主にそれらの街で売られている。

中国人街における輸入衣料品の販売価格は、スーツは25,000ナイラ以上するものの、その他の服は6,000～7,000ナイラ程度である。ナイジェリアの人々の中国製品に対する評価とは別に、実態としては中国製品がナイジェリア市場でシェアを拡大しつつある。

■ ドバイからの衣料品輸入

一方近年、ビジネスと流通の国際拠点として急速に発展しつつある、アラブ首長国連邦のドバイからの商品も増えている。アフリカ諸国から商品買い付け等のビジネスのために訪れる中、ナイジェリア人が最も多いと言われている。ドバイで売られている商品は中国製品より価格は若干高いが、品質が良く耐久性があるとの評価。

ビジネス環境が比較的整っており、ナイジェリアからアクセスがしやすく、ドバイで買い付けた商品を持ち帰り国内市場で売る場合、相当の利鞘が出るとのこと。



イメージ



JETRO

【免責事項】本レポートで提供している情報は、ご利用される方のご判断・責任においてご使用ください。ジェトロでは、できるかぎり正確な情報の提供を心掛けておりますが、本レポートで提供した内容に関連して、ご利用される方が不利益等を被る事態が生じたとしても、ジェトロおよび執筆者は一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。